

第 68 回定期総会 参議院総務委員長祝辞

全国町村議会議長会定期総会の開催に当たり、参議院総務委員会を代表いたしまして、一言御挨拶を申し上げます。

御列席の皆様には、地域社会の活性化と住民福祉の向上のため、日頃から献身的な取組をいただいておりますことに対し、深く敬意を表しますとともに、衷心より感謝申し上げます。また、本日、自治功労者及び町村議会表彰等の栄誉に浴された皆様に対し、心からお祝いを申し上げます。

さて、国会におきましては、先般、平成 28 年度第 3 次補正予算が成立をいたしました。平成 28 年度の国税は減収見込みとなりましたが、補正予算及び当委員会において審査をいたしました改正地方交付税法の成立により、平成 28 年度分の地方交付税の総額が確保されることとなりました。

平成 29 年度の地方財政対策においては、平成 28 年度を上回る一般財源総額を確保し、「まち・ひと・しごと創生事業費」についても引き続き 1 兆円を確保することとされております。国会におきましては、平成 29 年度予算について、既に審議に入っておりますが、今後、関連する地方交付税法及び地方税法の改正案の審議も行われる予定であります。

また、昨年取りまとめられた第 31 次地方制度調査会の答申においては、執行機関に対する監視機能や政策形成機能等を担う議会の役割の重要性が改めて指摘され、議会が決算認定をせず、その理由を示した場合、長が説明責任を果たす仕組みの導入等が提言されたところであります。この答申を踏まえて、今国会に地方自治法改正案が提出される予定であり、今後、審議が行われることが見込まれております。

こうした地方議会の権能強化を図る取組の下で、皆様方におかれましては、政策形成機能の強化や情報公開による住民との信頼関係の醸成など、議会の活性化に向けた一層の御尽力をお願いしたいと思います。

私ども参議院総務委員会といたしましても、委員会の審議等を通じ、分権型社会にふさわしい地方行財政基盤の確立に向け、引き続き努力してまいり所存であります。

最後に、全国町村議会議長会の更なる御発展をお祈り申し上げますとともに、御列席の皆様のご健康と御活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

平成 29 年 2 月 8 日

参議院総務委員長 横 山 信 一